

社協だより まんのう

2024
10月発行
VOL.73



吊り上げ式リフトを体験!
～サマースクール～

(3ページに関連記事)



元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

夏の福祉体験

サマースクールを開催しました

子どもたちに福祉への理解と関心を深めてもらおうと、夏休みを利用して8月26日(月)にサマースクールを開催しました。

午前中は「特別養護老人ホーム満濃荘」で、施設見学をしながら特殊機器の吊り上げ式リフトや入浴機器などを体験しました。午後は「障がい福祉サービス事業所かりん園」で利用者の活動の様子を見学したり、ゲーム等を通しての交流を行いました。

町内の小学4年生から中学3年生までの17名の参加があり、みなさん、意欲的に楽しく学習していました。



満濃荘で介護特殊機器の体験をしている様子

かりん園で施設見学・体験をしている様子



赤い羽根共同募金運動が 10月1日から全国一斉に始まりました!!

運動期間 10月1日～12月31日

みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いします。



街頭募金を実施しました!

10月1日(火)の赤い羽根共同募金運動開始日に、マルナカまんのう店の店頭をお借りして、「街頭募金」を実施しました。わずかな時間でしたが、多くのみなさまのご支援をいただき、**16,850円**の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

また、今後の予定として、

11月5日(火)16時～ マルヨシセンター満濃店
12月3日(火)11時～ マルナカまんのう公文店

の店頭にて、街頭募金を行いますので、多くのみなさまのご協力をお待ちしております。



令和6年度福祉委員研修会を開催しました

9月29日(日)まんのう町民文化ホールで福祉委員研修会を開催しました。

今年度は午前と午後で地区を分けて実施しました。

午前中の琴南・仲南地区の研修会では、各地区の福祉委員と地域福祉推進委員のうち70名の方々が参加されました。

講演では、香川大学特命教授四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靱化研究センター副センター長の三好正明氏より「災害への備えについて～まずは自助・共助から～」と題してご講演いただきました。



災害初期には自助・共助が非常に大切であり、まずは自分で日頃から災害への備えをしておくこと、そして地域での防災訓練への参加など地域の人々のつながりをつくっておくことなどを映像を交えながらお話しいただきました。

午後の満濃地区の研修会では、各地区の自治会長、福祉委員代表者と地域福祉推進委員、民生委員のうち150名の方々が参加されました。

講演では、香川大学特任教授四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靱化研究センター長の金田義行氏より「地域コミュニティの対応力向上にむけて～南海トラフ巨大地震へどのように備えるか～」と題してご講演いただきました。

南海トラフ巨大地震で想定される被害規模や被災地域などの説明から、これまでの災害の教訓を活かすことが必要不可欠であることなど事例やデータなどにより詳しくお話しいただきました。

また、午前と午後も講演に続いて、10月から始まる共同募金運動について、社協職員により説明を行い、募金運動への理解を深めていただき閉会しました。



まんのうささえあいサービス

日常生活のちょっとしたお困りごとを地域のつながりの中で受け止め、できる範囲内でささえあう、会員制の有償ボランティアサービスです。

買い物の代行（生活必需品等）、食事のお手伝い、身の回りの掃除、通院など外出の付き添い（現地での付き添い）、話し相手・見守り（一人暮らし高齢者等への訪問）…など

※車に同乗することはできません

※公的サービスの利用や同居のご家族等の支援が優先となります

自分の出来ることでボランティア活動がしたい。地域の人を支えたい！

会員制

手伝ってくれる人いないかな？



会員登録後
希望される内容に応じて
協力会員と利用会員を
センターが調整
(マッチング)



協力会員

町内在住の20歳以上の方

※協力会員として活動するには
協力会員養成研修の受講が必要

利用会員

町内在住で①～③のいずれかに該当の方

- ①65歳以上の高齢者
- ②心身障がい者（手帳所持者のみ）
- ③病気・出産等で一時的に支援が必要

- ★サービス利用料 @1時間以内100円（利用券（100円×10枚綴）を購入して支払います）
- ★サービス提供時間帯 8：30～17：00（協力会員・利用会員間での調整によります）

サービスを利用する方、協力会員として活動する方は会員登録が必要です。
登録手続きなど詳しくは、まんのうささえあいセンターまでお気軽にお問い合わせください。

☎75-5081

まんのうささえあいセンター（町社協満濃出張所内）

令和6年度傾聴ボランティア事業

話の聴き方講座を開催しました！

9月13日（金）四条公民館にて「話の聴き方講座」を開催し、30名の方が参加してくださいました。

社協では、傾聴が必要だと思われる方のご自宅、または施設の居室に、傾聴ボランティアの派遣を行っており、この講座を受講することで傾聴ボランティアの登録、活動が行えます。

今回の講座は、四国学院大学名誉教授の島影俊英先生を講師に迎え、地域福祉活動における「話の聴き方」と題してお話いただきました。話を聞く為の11の作法やマインドフルネスについて学び、今に集中する難しさと重要性の理解が深まりました。



傾聴とは？

傾聴は、加齢による心身の衰え、社会や家族との関わりや交流の減少、家庭内の役割の喪失による孤立感等をかかえる方にとって、悩みや不安の解消だけでなく、精神的健康維持や回復に有効とされ、さらには介護予防にもつながると考えられています。

傾聴ボランティアの派遣について

話し相手を希望するまんのう町在住のおおむね65歳以上の高齢者が対象です。ご利用を希望される方は、まずはお電話にてお問い合わせください。

お問合せ先 地域福祉課 ☎77-2991

福祉サービス利用援助事業 （日常生活自立支援事業）

障がいや高齢などの理由で、判断能力の十分でない方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理、書類預かりをお手伝いする事業です。

サービス内容について

①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払い など

②日常的な金銭管理

- ・公共料金の支払いや年金受領の確認
- ・預金から生活費の払戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い など

③書類等の預かり

- ・預金通帳や年金証書など無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみは利用できません。

利用できる方 障がいや高齢により、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

※ご本人自身がサービス利用の希望意思をもち、契約行為を理解し契約する能力がある方

利用料について

1回（1時間程度）の利用料金は1,500円です。

書類等預かりサービスで金融機関の貸金庫を利用する場合は、貸金庫利用料の実費が必要です。

お問合せ先 地域福祉課 ☎77-2991

ご家族や関係機関からの相談も可能です。お気軽にご相談ください。（相談無料）



ひまわりデータ (7~9月末)

「ひまわり」登録数	72組
利用者数 保護者延べ	300人
子ども延べ	325人
職員延べ	185人
講師延べ	30人
子育て支援ボランティア延べ	19人
その他ボランティア延べ	8人
その他延べ	36人

楽しい子育て応援します!!

「ひまわり」は、子育て真っ最中の親子が気軽に集う場です。

同年齢の子どもたちや保護者との交流や身近な子育ての情報など、子育てのヒントがいっぱいです。



ひまわりフォトアート

ベビーマッサージ

お誕生会

こんなことしたよ!

大きくなったかな

リトミック

ママの健康チェック

水あそび

もぐもぐの日

ママと一緒に作品づくり

おみそ汁
おいしいね

ひまわりの1日 (タイムスケジュール)

開所日時: 毎週月曜日~金曜日(祝日を除く) 10時~15時
行事の時はタイムスケジュールが変更になることがあります。

お子さんとの生活リズムに合わせて自由に利用OK!!



地域とともに 食の応援 フードパントリー「ともにスマイル」が始まっています!

この活動は、食の「応援」として、ちょっとした食品のお裾分けを通して人と人とが繋がることを目的としています。
事前登録制により、毎月、お米や缶詰、レトルト食品、お菓子などをお渡ししています。

対象者 まんのう町に住所があり、食の応援を希望する方
(年齢 家族構成 障がいの有無を問いません)

配布場所 グループホームよりあい
(まんのう町東高篠285番地1)

今後の配布予定日 11/4(月)、12/16(月)、1/13(月)

希望される方は、まずはお電話にてお問い合わせください。

お問合せ先 社会福祉法人正友会 ☎56-9166

地元企業の味源様より毎月お菓子の提供をいただいています。地域の皆さまから食品提供の情報が
ありましたらご連絡をお願いします。



福祉についてのお話の会 受付中!!

町社協では、職員が常会など集落の会合へ出向いて地域福祉について説明したり、懇談をしたりする出前講座を実施しています。

ご希望するテーマを決めていただいて社協まで申し込みください。

- 内容**
- ① 社会福祉協議会と災害ボランティアセンターについて
 - ② 社会福祉協議会の事業について
 - ③ 介護保険サービスについて

※希望するテーマがない場合でもお気軽に問い合わせください。
※開催の2週間前までには、申し込みください。 ※各テーマとも30分程度の内容です。



善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和6年7月1日から令和6年9月30日分

個人

新目 枝園 正晴

団体

こんびらライオンズクラブ

(敬称略・順不同)



イラスト 山本恭子さん

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

フードドライブ活動へのご協力ありがとうございます!!

正友会のご利用者ご家族様や職員の皆様から、ご家庭で使いきれない食材*をフードドライブ活動としてご寄贈いただきました。物価高騰が続いている中、あたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございました。町社協ではご寄贈いただいた食料を、生活に困窮している方へ一時的な支援や日常生活のお役に立てるよう使わせていただいております。食料を受け取られた方からは、「助かります」「ありがたいです」と感謝の声をいただきました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

『もったいない』から『ありがとう』へ
♥皆様のやさしさが笑顔運びます♥

*賞味期限が概ね2ヵ月以上あり常温で保存できるもの



社会福祉法人 正友会 様より

●応募資格

- ・介護福祉士・看護師
- ・実務者研修修了者(旧:介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級)
- ・介護職員初任者研修修了者(旧:ホームヘルパー2級)
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・おおむね年齢60才未満の方

※自家用車でご利用者様宅等への訪問の為、必要に応じて運転免許証が必要となります。

●業務内容・身体介護・生活援助

- 給料等 ・時給 1300円～2000円(業務内容による)
※通勤手当、移動時間、書類作成時間等含みます。

詳細は面談にてご説明します。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

- 連絡先 介護福祉課 ☎77-2997

登録ヘルパー募集!

利用者さんに喜んでもらえるやり甲斐のあるお仕事です。福祉の資格を活かして私たち社協職員と一緒に働きませんか? 直行直帰の勤務なので、自分の空き時間でお仕事出来ます。



ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1[役場仲南支所内]
☎0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<https://www.manno-syakyo.jp/>